★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ **The Future We Want**

Name：安田侑生　Age：11　Date：5/

ぼくは、人類が、後世で安全にはん栄してくれるように、願って
います。そこで、ぼくは、言いたいことがあります。それは、
ムダは、人類をほろぼす一因である、ということです。
例として、ムダには、残飯やものの流行などがあります。
ものを作るには、材料や燃料が必要です。その、ものをムダに作る
ということは、材料や燃料をムダに使っているということになります。
そして、材料や燃料は、自然から受け取っているものです。つまり、
ムダをするということは、自然をムダに使うということになります。
そこで、自然はどうなるか。それは、バランスをくずしていくということです。
そして、人間は自然です。ここまで言うと、もう分かるかもしれません。そうです。
人間までバランスをくずしていくのです。つまり人類がほろびるということにほか
なりません。
次に、このことを強める働きがあることとして、ゴミ問題があります。
ムダをすればするほど、不要になったもの、つまり、ゴミがたくさん出ます。
ゴミは、燃やして全てなくなるのではなく、灰として残ってしまいます。
しかも、燃やせないゴミもあります。そして、これらの残ったゴミは、最終的
には、うめ立てしょ分されます。そのしょ分場は、今でも足りないと言われて
います。そこに、どうやってゴミをうめ立てるんですか。しかも、うめ立て

★★

しょ分場は悪しゅうがします。ぼくは、そのような所を、これ以上増やしたくありません。そのためには、みなさんも協力して、ムダをなくさなければならないんです。どうでしょう、ぼくの話は。

最後に、一つだけ言いたいことがあります。みなさんは大人ですが、ぼくたちは子どもです。どちらが長く、残りの人生を送るかは、言うまでもなく、ぼくたちです。つまり、未来をになうのは、ぼくたち子どもなんです。どうか、このことを、多くの子どもたちに教えてやって下さい。